

ポンポロリン

一、あらずじ

魔法学校のテストが町で行われる。アクアグループの子達は課題を確実に果たそうとするが、バツコスグループの子達は手を抜こうとする。そこをどろぼう達につけ込まれ、町が火事になってしまふ。それをアクアグループの子達が、雨の精達に手伝ってもらって町を救う。

## 二、登場人物

ポ  
ン  
ポ  
ロ  
リ  
ン  
1  
2  
3  
4

ザ  
ー  
ザ  
ー  
1  
2  
3  
4

ピッチャン 1 2 3 4

レイン

魔法学校の生徒アクアグループ 9

魔法学校の生徒バツコスグループ 10

魔法学校教授 1 2 3 4 5

街の子たち  
1  
2  
3  
4  
5

街の人（花屋・肉屋・パン屋・仕立屋・果物屋）

風  
1  
2  
3

炎  
1  
2  
3  
4  
5  
6  
7  
8  
9  
10  
11  
12

樹の精  
1  
2  
3

どろぼうの親分

どろぼう 1 (トン) 2 (チン) 3 (カン)

69  
人

三、曲

- ① 信頼の歌
- ② 子どもは遊ぶもの
- ③ 雨つぶ達の唄
- ④ 炎の踊り
- ⑤ 雨の精と炎の戦いの踊り

四、舞台：古いヨーロッパの街の広場

第一場 中幕の前

魔法学校の生徒アクアグループ10人とバッコスグループ10人が、舞台上手の教授たち5人の前に静かにすわっている

教授① それではみなさんよろしいですか。魔法のテストのことをお話ししますぞ。

教授② このテストが受からないと冬休みがありませんからな、おっほほほほほ。(生徒たちざわつく)

教授③ グループ毎によく考えるのですぞ。

教授④ 場所はこの街の中

教授⑤ 街は今フェスティバルです。

教授① そこで課題です。それは「フェスティバルを盛り上げるいたずら」です。

アクア① エーッ、「フェスティバルを盛り上げるいたずら」ですかア。

教授全 (全員にこにこしながら) はいっ、その通り

教授② 毎年この間に魔法学校の生徒のテストを行い、フェスティバルを盛り上げています。

教授③ 街の人は、みなさんが現れるのを楽しみにしておりますぞ。

バッコス① 人間を困らせて、「私達が楽しむ」ではいけないんですか？

教諭② いけません。それは魔物達のやることです。

教授全 私たち魔法の国の住人は、人間と持ちつ持たれつ。互いによい関係なのです。

バッコス② ふーん、そうかなあ、困らせた方がおもしろいんだけどなあ。

教授④ いけません。人間と私たちは魔人は信頼しあっているんです。

教授⑤ そうです、「信頼」です。人間と魔人は昔から信頼しあって生活しているんです。

教授達が歌う。

♪ 信頼の歌 ♪ (ユーモラスに)

教授①  
ア全 バ全  
バツコス③  
バツコス④  
バツコス⑤  
教授③  
バツコス全  
教授④  
レイン  
バツコス①  
アクア全  
教授⑤  
ア全バ全

あー、おっほん

そもそも魔人も人間も

足りないところがいっぱい

わがまま勝手な生き物だ

それでも互いが努力して

支え合って生きてきた

信頼しあって生きてきた

信頼信頼信頼、信頼がー大事

（みんなに向かつて）分かったね。

（アクア全）はいっ。（バツコス全）はーい。

先生、それより街はフェスティバルなんですよ。

じゃあ、少しは遊んでいいんですよね。

そりゃそうだろう、フェスティバルなんだよ。

これこれ、何のために街に行くの？

えーっ、（ふまんそうに）はーい。

そうだレイン、君は風邪を引いているんだからむりしないようにね。

はい、気をつけます。

弱ったもんだよなあ、魔人なのに、風邪を引くなんて。

なにーっ。（アクア達は、バツコス①をにらむ）

これ、これ。さあみんな、楽しいいたずらをしてくるんですよ。

はーい。

教授達とバツコスグループは上手に入っていく。

ア  
ク  
ア ②  
ア  
ク  
ア ③  
ア  
ク  
ア ④  
ア  
ク  
ア ⑤

ポ  
ン  
ポ  
ロ  
リ  
ン ①  
レ  
イ  
ン  
ア  
ク  
ア ①  
ポ  
ン  
ポ  
ロ  
リ  
ン ②  
ア  
ク  
ア ⑥  
ポ  
ン  
ポ  
ロ  
リ  
ン ③  
ポ  
ン  
ポ  
ロ  
リ  
ン ④  
ア  
ク  
ア ⑦  
雨の精全  
ピ  
ッ  
チ  
ャ  
ン ①  
ピ  
ッ  
チ  
ャ  
ン ②  
ア  
ク  
ア ⑧  
ア  
ク  
ア ⑨  
ピ  
ッ  
チ  
ャ  
ン ③  
ピ  
ッ  
チ  
ャ  
ン ④  
ア  
ク  
ア ③

みんな、相談しよう  
さっき考えていたのがいいよねえ。  
雨の精達に頼むっていうやつかい。  
うん、いいと思うなあ。

下手からポンポロリン、ザーザー、ピッチャン達がそれぞれ違う動きで舞うように出てくる。  
アクア達の周りを一周する。

やあレイン、テストなんだってね。  
やあ雨の精達、そうなんだよ。  
ちようどよかった。頼みたいことがあるんだ。  
どんなこと？  
僕たちのアイデアに協力して欲しいんだ。  
いいよう、楽しいことは何でも協力するよ。  
いつもレインにはやさしくしてもらっているからね。  
うんとねえ、街でおどってほしいんだ。  
えーっ、おどるー？  
雨つぶのおどりねえ、喜ぶかなあ。  
うん、街の人は雨といういやがるでしょう。  
だからさあ、楽しい踊りを見せるんだよ。  
そうしたら、街の人達は考え方が変わるよ。  
そりゃあいい。雨降りを楽しんでもらえるんだ。  
ぼくたちのことを喜んでもらえるんだ。  
それならフェスティバルで雨が降っても盛り上がるでしょ

ザーザー①  
ザーザー②  
ザーザー③  
アカア②  
ザーザー④  
アカア④  
雨の精全  
ア全 雨の精全

でもぼくたちはザーザー雨だからなあ。  
ウーン、そうなんだあ。  
踊りになるかなあ。  
うんっ、でもちよっとだけならおもしろがってくれるよ。  
そうかなあ、でもレイン達のためだ。がんばるよ。  
ありがとう、じゃあ頼むね。  
よおし、がんばろう。  
ではまた明日。バイ。

アカアグループは下手に、ポンポロリン、ザーザー、ピッチャン達は上手に入っていく。

## 暗転

## 第二場 街の広場

街の建物の背景

上手からバツコスグループが出てくる。

バツコス④  
バツコス⑤  
バツコス⑥  
バツコス⑦

さあ、いよいよテストだよ。何をやるうか。  
エーッ、もう考えるのー？  
街に出てきたばかりじゃないか。  
まず街の中をたんけんしようよ。

バ  
ッ  
コ  
ス  
⑧  
バ  
ッ  
コ  
ス  
⑨  
バ  
ッ  
コ  
ス  
④  
バ  
ッ  
コ  
ス  
⑩  
バ  
ッ  
コ  
ス  
①  
バ  
ッ  
⑤  
⑥  
⑦  
⑧  
⑨  
バ  
ッ  
コ  
ス  
④  
バ  
ッ  
コ  
ス  
全

ど  
ろ  
ぼ  
う  
ト  
ン  
ど  
ろ  
ぼ  
う  
チ  
ン

そうだよーっ、あっちにサーカスも来ているみたいだよ。  
でもまだ何も考えてないんだよ。  
アクアグループはもう何か考えているみたいだよ。  
だいじょうぶ、だいじょうぶ。俺たちは天才だよ。  
そうだ、おれたちは天才だった。  
遊ぼうよー  
うーん、そんなに言うならー、遊ぼうかあ。  
遊ぼう。

バ  
ッ  
コ  
ス  
達  
が  
歌  
い  
踊  
る

♪「子供は遊ぶもの」♪

子供は遊ぶようにできている

いつでも どこでも だれとでも

遊びは子どもの仕事なんだ

自然に体が動き出す

ゴーゴーゴー レッツゴーゴー

バ  
ッ  
コ  
ス  
グ  
ル  
ー  
プ  
は  
走  
っ  
て  
下  
手  
に  
入  
っ  
て  
い  
く  
。

上手からどろぼう達が上手から出てくる。

親分、魔人と言っても、やっぱり子どもは子どもですなあ。  
ほんと、ほんと、何も考えていませんぜ。